

全国の現場の声（大衆討議）

-魅力ある職場・労働条件に向けて-

令和4年度労働協約改定要求は、外航、大型カーフェリー・旅客船、内航二団体、全内航、港湾部門の「船員しんぶん」号外を発行、水産部門などは各支部で要求案の組合ニュースを発行し、1月5日から2月17日までの大衆討議期間に付し、現場組合員の意見集約を行った。全国の現場の声をダイジェストした

-関東地方支部管内-

【外航部門】

- ▽外航の好景気の波に乗り、労働条件や環境の改善を図ってほしい
- ▽年間臨時手当を高い水準で勝ち取ってほしい
- ▽コロナ禍の影響で上陸できない状況が続いている。乗組員の福利厚生を改善してほしい

【水産部門】

- ▽後継者確保・育成の観点からベースアップを頑張してほしい
- ▽年間臨時手当の支給率改善に期待する▽各種手当の改善を望む

【内航部門】

- ▽船員の定着率を向上させるよう労働条件、労働環境の改善をお願いしたい
- ▽退職手当における勤務年数の上限撤廃をお願いしたい
- ▽陸上休暇の改善をお願いしたい

【フェリー・旅客船部門】

- ▽雇用の安定を第一義に交渉を頑張してほしい
- ▽定着率改善のため、ベースアップを実現してほしい
- ▽未消化休日の改善をお願いする

【港湾部門】

- ▽若年船員の定着率向上のため、ベースアップを勝ち取ってほしい
- ▽若者が希望を持てる職場環境となるよう交渉を頑張してほしい